

公安委員会定例会議(第4回)の開催状況

第1 日 時 令和8年2月18日(水)

午後3時00分 ~ 午後4時41分

第2 出席者 五葉委員、小野委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長、
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 決裁事項

- (1) 公安委員会定例会議会議録
総務室から、令和8年第3回公安委員会定例会議会議録について伺いがあり了承した。
- (2) 公安委員会宛て苦情の受理
総務室から、公安委員会宛て苦情の受理について伺いがあり了承した。
- (3) 犯罪被害給付金の裁定
総務室から、犯罪被害給付金の裁定について伺いがあり了承した。
- (4) 令和8年度少年指導委員の委嘱
生活安全部から、令和8年度少年指導委員の委嘱について伺いがあり了承した
- (5) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞
交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果、16件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

2 報告事項

- (1) 「第19回愛媛県警察音楽隊ふれ愛コンサート」開催予定
総務室長から、「第19回愛媛県警察音楽隊ふれ愛コンサート」開催予定について報告があった。
委員から「警察音楽隊のコンサートは、毎回盛況であり、とても素晴らしいコンサートなので、今後も継続していただきたい」との発言があった。
委員から「警察音楽隊のコンサートでは、コンサートだけでなく、防犯や交通事故防止に関する講話も行われている。防犯等の活動につながるよう、音楽だけでなく、講話も含めた警察広報も楽しみにしている」との発言があった。
- (2) 令和7年中の苦情受理状況
総務室長から、令和7年中の苦情受理状況について報告があった。
委員から「苦情は、警察職員の職務執行に対する様々な意見になるが、申立内容は正確に把握し、適切な調査に努め、業務改善に繋げてほしい」との発言があった。

委員から「苦情という県民からの声に対し、手続に則り、しっかりと対応することは重要である。一方で、苦情を恐れて、対応する警察職員が委縮することのないよう、毅然とした職務執行を心掛けてほしい」との発言があった。

(3) 令和7年愛媛県警察運営目標推進結果

警務部長から、令和7年愛媛県警察運営目標推進結果について報告があった。

委員から「特殊詐欺対策については、引き続き金融機関と緊密な連携を図ってほしい。重大な被害がともなう交通事故を防ぐためには高齢者対策にも注力してほしい。また、災害に備えるため、消防等関係機関との連携に努めてほしい」との発言があった。

委員から「県民の安全安心を守るため多岐に渡る取組を行い、それぞれ結果を出すことができた。令和8年においても組織全体に目標を浸透させ、県民の安全安心のために寄与してほしい」との発言があった。

(4) 令和7年における刑法犯認知・検挙状況

生活安全部長及び刑事部長から、令和7年における刑法犯認知・検挙状況について報告があった。

委員から「刑法犯認知件数は、県民の安全安心と深く関係するので、数値から見える犯罪情勢に応じて、引き続き犯罪抑止対策をしっかりと行ってほしい」との発言があった。

委員から「万引きや自転車盗などの窃盗事件が多数を占めるが、被害の届け出がなされない場合もあり、これら犯罪について県民が被害に遭わないための取組を引き続き行ってほしい」との発言があった。

(5) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(6) 禁止命令等実施結果

生活安全部から、禁止命令等実施結果に関する報告があった。

以上